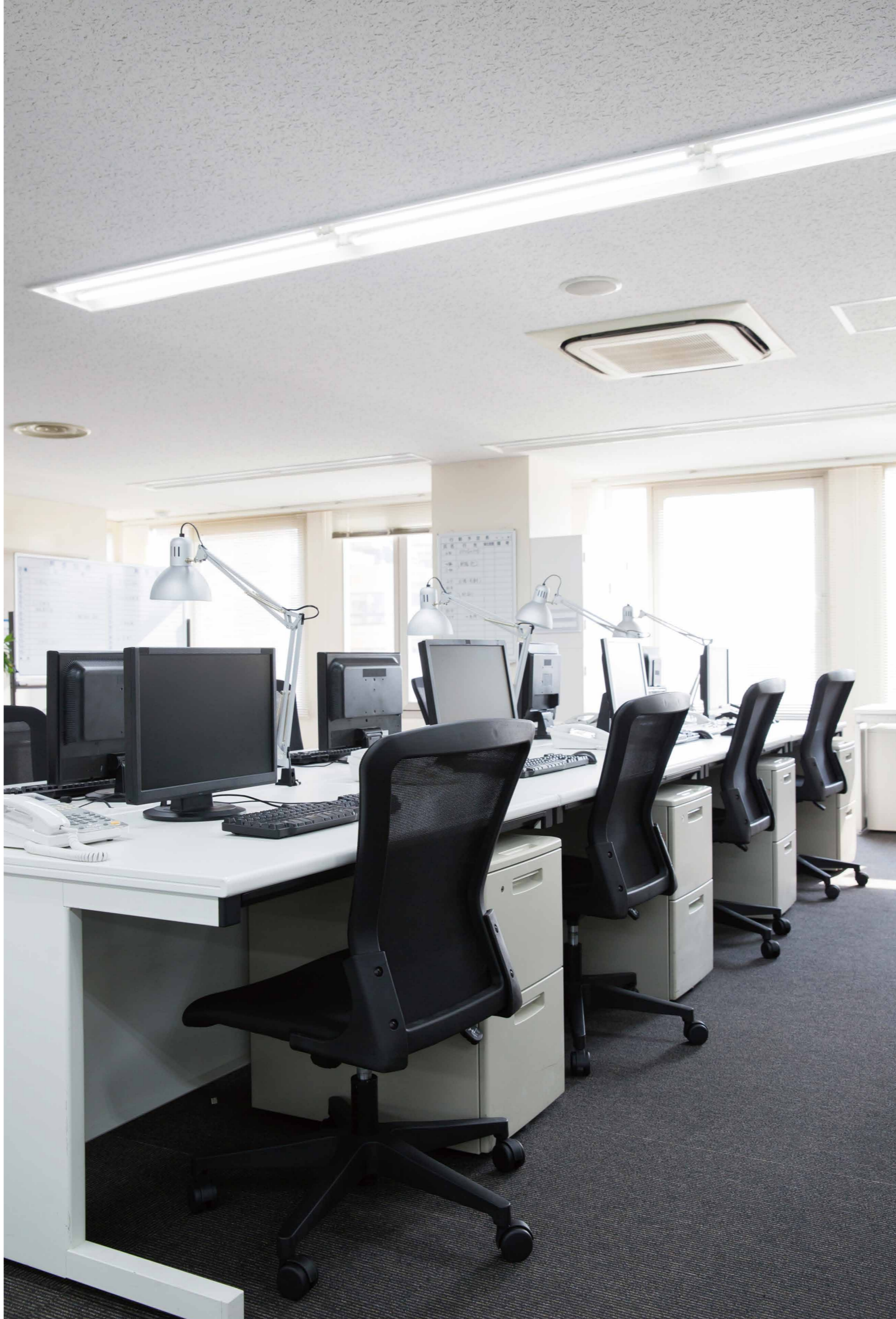


導入事例

中小企業に最適な
TEKWIND オリジナル製品



! 外から社内環境へアクセスしたい
いつでもどこでもアクセス可



ナウィングサーバー
NOWing SERVER

コンパクトサーバー



25名以下のオフィスに最適なコンパクトキューブ型サーバー。簡単セットアップマニュアルが同梱されていて、IT管理者がいなくてもデータ共有、バックアップまで全て簡単に設定が可能。

簡単データ共有	簡単バックアップ
セキュリティも安心	驚きの静音設計

! HDD故障で大切なデータの消失が心配

簡単データバックアップで安心

! そもそもITに詳しい従業員がいない

簡単設定・簡単運用ができる

! 社内のデータがバラバラになっている

社内データをすべて共有

コンパクトサーバーの導入事例はこちら P.4

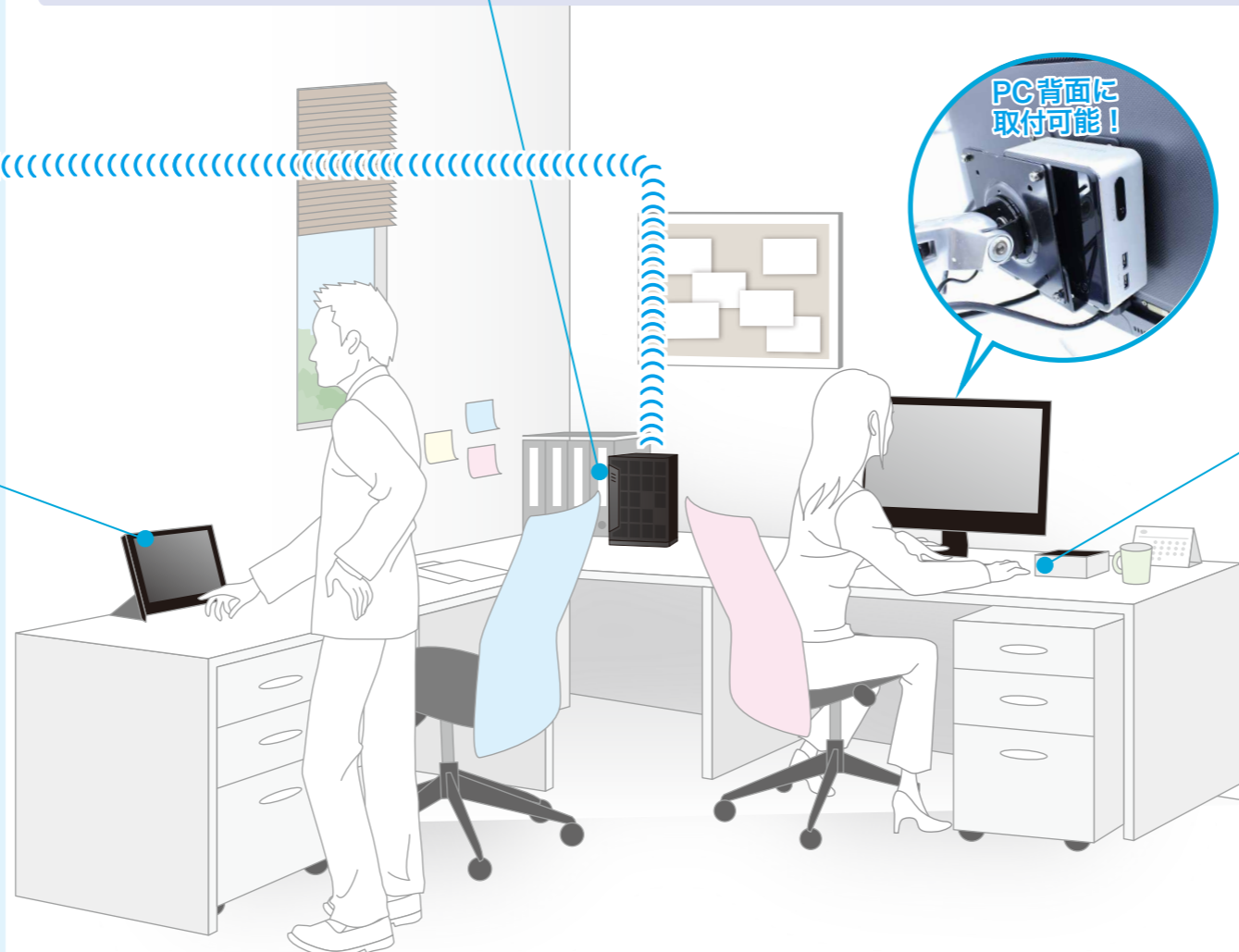
クライド
CLiDE



CLiDE タブレット

Android、Windows対応のタブレット。モバイル向けインテル® CPUを搭載し、優れた処理能力を発揮。低価格でありながら、ソフトの起動、動作も高速。抜群のコストパフォーマンスを実現。社内利用の他、多くの業種の企業様が様々なシーンで活用。

CLiDE タブレットの導入事例はこちら P.14



PC背面に取付可能!

! 狭いオフィスを有効活用したい

モニター背面への取付けも可。机上スペースが拡大!

ナウィングピーシー ベリオ
NOWing PC Pelliot



超小型パソコン

信頼性の高いインテル® CPUを搭載。ストレージにSSDを使用することで起動や動作も高速。一般的なPCと比べて最大85%省エネを実現し、驚くほどの静音性。

超小型パソコンの導入事例はこちら P.12

たくさんのユーザーが同時にアクセスしても 全然ストレスがありません



有限会社ジャイロス 取締役社長
山口 高男 様

G 有限会社ジャイロス

<http://www.gyros.co.jp/>

2005年の設立以来、発展途上国への政府開発援助に関するコンサルタントをメイン業務とする。業務内容は土木建築施設の計画、設計、施工監理、経済・財務分析、環境社会配慮調査、平和構築支援等、多岐に及ぶ。これまでアフガニスタン、アルバニア、インドネシア、カザフスタン、カンボジア、キルギスタン、タイ、チュニジア、ネパール、フィリピン、ベトナム、ミャンマ、ヨルダン、ラオス、ルワンダなど多数の国々で業務を遂行。近年はアフガニスタンのカブール国際空港の整備の支援を継続的に行っている。

コンサルティング

導入前の課題

- ・ Windows Home Server のクライアント数10名までという制限が問題となった。
- ・ サーバー本体が古くなってきて、動きが不安定になることもあった。

導入後の改善

- ・ Windows Server 2012 Essentials を導入することで、社員数が増えても対応できるようになった。
- ・ 万が一の故障時のバックアップ体制も改善され、安心感が増した。

導入製品

コンパクト筐体で
驚きの
静音設計



導入の背景

なぜ「NOWing SERVER」の導入が必要だったのですか？

以前は Windows Home Server (以下、WHS) をファイル共有と社外からのリモートアクセスで使っていました。しかし業務拡大に伴い社員が増加し、一人が2台のパソコンでサーバーにアクセスすることも生じてきたため WHS のクライアント数 10名までという制限が問題となりました。またサーバー本体が古くなってきて、動きが不安定になることもありましたので、サーバーのリプレースを検討していました。

ちょうどそのころ従業員数 25 名以下の小規模企業向けの Windows Server 2012 Essentials が発売されたので、その OS がプレインストールされているサーバーを探していました。インターネットでいろいろと探していた時にテックウィンドブランドの「NOWing Server」を見つけました。サイズもちょうどいいですし、値段も手頃で納期も早かったので導入を決めました。

導入の決め手

さまざまな製品やサービスがある中でなぜ「NOWing SERVER」の導入を決定されたのでしょうか？

決め手となる要素はいくつかありましたが、やはり筐体の大きさや動作音が一番のポイントでした。「NOWing SERVER」以外にも OS がプレインストールされたタワー型のサーバーをいくつか見つけましたが、筐体がちょっと大きめで場所を取ると、

動作音もうさそうでしたので、当社の小さくて静かなオフィスには合わないと思いました。小さい筐体で音が静かなサーバーというと NOWing SERVER 以外はありませんでした。

HDD が壊れたら、先出で代替えるセンドバック対応というのも安心でした。当社はこのサーバーしか使っておらず、それが壊れてしまうと業務が完全に止まってしまうので、すぐに代替品を送ってもらえるというのは、重要なポイントでした。保守管理者がいないので何かあった時にサポート対応してもらえるのもありがたいです。

導入の概要

「NOWing SERVER」の導入環境を教えてください。

事務所内の LAN 内のファイル共有サーバーとして使っています。ユーザー数は 15 名くらいです。リモートアクセス機能も使っています。バックアップは外付けの HDD に取っています。それ以外は特にありません。サーバーは社内の会議テーブルの下に置いています。

「NOWing SERVER」の優れていると思った点はありますか？

筐体が小さい事と、動作音が小さい事が良いと思います。実際に使ってみて、以前のサーバーより CPU の処理も速くなっているのにほとんど音が出ないことに驚きました。当社のようにサーバールームとかではなく事務所に置くと、動作音はポイントになりますね。当社のスタッフはほとんど皆、設計をしたりレポート

を作成したりしていますので、職場はかなり静かです。そこでウーンと唸る音がするとかなり気になってしまいます。うるさいのは困りますね。

設定もとても簡単でした。本格的な知識がなくても問題なくできてしまいます。電源を入れて 5、6 時間ですべての設定が終わりました。しかも一番時間がかかったのは、起動時間とか、単純に待っている時間とかで、ユーザー設定やリモートアクセスはすぐにできてしまいました。バックアップも外付けの HDD に取るのはすぐに設定できましたし、リモートアクセスも以前よりワンステップ簡単になりました。WHS よりも細かい設定ができるのが良いですね。年末に設定して、年始に切り替えてしまいましたので、ユーザーには何の負担もありませんでした。

管理は私が一人でやっていますが、やることはほとんどなくて、最初のユーザーアカウントの登録やリモートアクセス設定、アクセス権限の設定など初期設定をすれば、あとは特にすることはありません。

ひとつだけ困ったことは、コピー機でスキャンをしています、今使っているコピー機が古くて Windows Server 2012 Essentials に対応していないということです。そこでスキャンをするときだけ古いサーバーを使っています。でも、これはサーバーの問題というよりコピー機の問題になりますが・・・。



実際の使い心地はいかがですか？

特に問題ありません。問題ないというのが非常に重要なところです。信頼性があるということですから、使う人が何の心配もなく使えるのが一番いいですね。とても満足しています。

今まで使っていたサーバーより OS は新しくなりましたし、ハードウェアのパワーもかなりアップしました。ですから、以前のサーバーよりも処理が体感的に速いですね。たくさんのユーザーが同時にアクセスしても全然ストレスがありません。

海外でプロジェクトがあると、現場のオフィス内で NAS を使ってファイル共有をしたりするのですが、遅くて、アクセス数が多くなると、つながらないという不具合が必ず出るので。しかし、「NOWing SERVER」ですと、アクセス速度も速いですし、安心感がありますね。NAS も使っていますが、ほとんどがバックアップ用です。

導入後の効果

「NOWing SERVER」を導入してどんな効果がありましたか？

Windows Server 2012 Essentials は、25 ライセンスまではしっかり動く設計がされているので、社員数が増えても大丈夫です。ライセンスの問題を気にしなくてもいいのは大きいですね。

それから、たくさんアクセスしても特に重くならないという点もいいですね。サーバーはインフラですから、安心して使えるというのは当然と言えば当然ですが、重要です。万が一の故障時にも対応しやすくなりました。以前は、クライアントの自動バックアップは取れましたが、ファイルサーバーの自動バックアップは取れませんでした。でも今はファイルサーバーも自動バックアップになりましたので、安心です。手動でやっていたことを考えると、メンテナンスが要らなくなって、随分、楽になりましたし、心配も減りました。万が一、トラブルが発生して HDD が壊れても 1 日前には戻れます。一つのドキュメントの重要性を考えると、この点はとても大きいです。

業務の性質上、何日分もの仕事が一一つのドキュメントに詰まっていますので、消えてしまうと困るものばかりです。計算式一つとっても、シート一つが壊れると困ります。1 か月、2 か月掛けたものが消えてなくなると、その間の仕事がなくなってしまふことになり。私たちの仕事は最後に提出する報告書で評価されますので、それが出せないと、何もなかったことになってしまいます。それを考えると万が一の時のバックアップは以前と比べてかなり改善されました。安心感も違います。

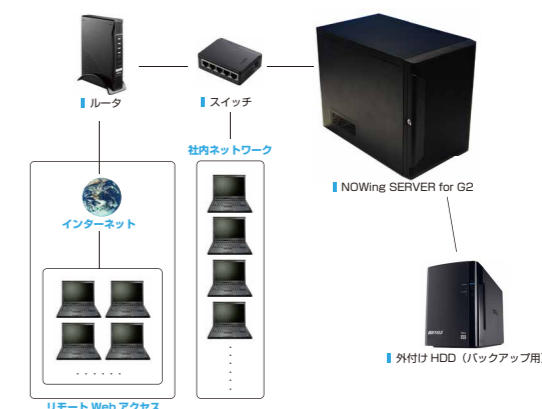
将来の展望

今後どのように使っていきたいですか？

今のところ、拡張や台数を増やすといったことは考えていません。クライアント数が多少増えても問題ありませんし、しばらくは今まで通り使っていきたいです。

(取材日：2013年1月18日)

導入製品とシステム構成図



- サーバー：NOWing SERVER for SMB Generation 2
- 型番：NOW-SMBG2KP252G2G1T1T2Es2Y
- 備考：Windows Server 2012 Essentials / プレインストール済み / キーボード、マウス付属

これほどコストパフォーマンスに優れたサーバーは他にありませんでした



株式会社前島植物園

土木・建築

<http://www.maejima-gardening.jp/>

株式会社前島植物園は昭和12年の創業以来、半世紀以上に渡り官公庁（国土交通省）、独立行政法人（UR都市機構）等を主要取引先とし、土木工事・緑地工事・造園工事等、長年培ってきた技術とキャリアを活かした快適な緑の空間の提供に傾注してきた。同社の経営理念である3つのS（Speedy・Surely・Special）を常に念頭におきながら、今後も様々なビジネスシーンに対応していく。

導入前の課題

- ・サーバーに保存するデータが想定以上に増加してしまい、容量オーバーも時間の問題となっていた。
- ・簡易NASを使用していたためログインのパスワード設定ができず、セキュリティ管理が不十分であった。
- ・NASへのデータのアップロードにかなりの時間がかかり、ストレスを感じていた。

導入後の改善

- ・内蔵HDDの容量も2TBと2倍に増え、HDDの増設も可能となり、容量オーバーの心配もなくなった。
- ・ログイン時のパスワード入力を設定することで、社員一人一人のセキュリティに対する意識が高まった。
- ・ファイル処理が今までの10分の1以下の時間でできるようになり、作業効率が大幅にアップした。

導入製品

サクサク動作のコンパクト
ハイスペックサーバーを実現



導入の背景

なぜ「NOWing SERVER」の導入が必要だったのですか？

当社は、土木工事や造園工事等の公共事業が多く、作業の前で必ず現場写真を撮影し、保存しています。今まで稼働していたサーバー（NAS）は、導入から約2年が経過していますが、当初の想定以上にJPEGの写真データがどんどん増えてしまい、現在までで保存ファイルの容量が400GBを超えるまでになっていました。そうしたデータは、何年も保存しておく必要がありますので、削除して容量を減らすわけにもいきません。HDDの容量リミットは500GB(RAID1)ですから、容量オーバーも時間の問題となっていました。

導入当初は、現在のように保存ファイルが400GBを超える時期は4～5年先を想定して1TBの簡易的なNASサーバーを導入した訳ですが、想定以上に保存容量の拡大が進んでいました。

また、安定運用の観点からも次のような問題点があり、早期に改善を図る必要性がありました。

1. 正規サーバーではなく、簡易NASサーバーであるため、ログインのパスワード設定ができず、個々のセキュリティ管理レベルが不十分である。管理画面の作り込が甘く、各種設定の変更やステータスのチェックがしづらい。アップロードするときかなりの時間を要する。

2. 単独ディスクへの保存のため、バックアップシステムが不十分である。（別のHDDに保存できたほうがより安全）

3. 高信頼性UPS導入による電源バックアップの再構築が必要。

導入の決め手

さまざまな製品やサービスがある中でなぜ「NOWing SERVER」の導入を決定されたのでしょうか？

先に述べた課題解決に向けた選択肢としては、

- 1) 現在ホームページとして利用中のホスティングサービスのクラウドサービスを利用する
- 2) 新たにシステムの構築を図る

という2つが検討に挙がりました。1つ目の選択肢に関してですが、社内のデータをクラウド上に載せるということには抵抗がありましたし、クラウドですとISPの速度によってロード時間が不安定であることからアップロードのスピードもかなり遅くなってしまふこと、コストもそれなりに高いことなどの理由で、不採用となりました。結果、二つ目の「新たにシステムの構築を図る」ことに決定し、当社専任のベンダーと協議を重ねた結果、新たに導入するサーバーとして、「NOWing SERVER」が当社にはベストマッチとの結論に至りました。Windows Server 2012 Essentialsのプレインストールされたサーバーを探しましたが、当時はこのメーカーも出していないませんでした。

また筐体がコンパクトタイプのものを探していましたが、ほとんどがフルタワー型で、「NOWing SERVER」ほど小さい筐体はありませんでした。サーバーラック内に設置していますが、これだけ小型ですとUPSとかハブとかを余裕を持った空間で設置できます。空気の流れもいいですし、うまくマッチしました。

さらに高スペック（インテル® Xeon®、Windows Server 2012 Essentialsを搭載）で、低価格です。これほどコストパフォーマンスに優れたサーバーは他にありませんでした。



代表取締役 前島 孝司 様

総務部長 大申 純 様

導入の概要

「NOWing SERVER」の導入環境を教えてください。

「NOWing SERVER」はラックの中に入れて、会議室に設置してあります。夏場の暑い時期に最適な場所がエアコンの下ということで、ここに決めました。静音設計されていますので、会議中でもまったく音がせず、静かで大変助かります。内蔵HDDの容量も2TBと2倍に増え、HDDの増設も可能ですので、容量オーバーの心配もなくなりました。

運用に関しては、社内LANのファイル共有サーバーとして利用しています。現場で撮影した写真データや取引官庁への提出用資料を全てサーバーに保存し、管理しています。財務や経理、総務などの資料もすべてサーバーに入れて管理しています。特定のフォルダーにはアクセス権限も付けていますので、資料によっては一部の社員のみが閲覧できるように設定しています。またリモートWEBアクセス用サーバーとしての利用も考えています。現場からサーバーにアクセスして、作業現場を撮影した写真データを直接保存したり、現場でサーバーにアクセスして、必要な画像データを取得して、メールで関係機関に送信したりするなどの使用方法を想定しています。

グループウェアのソフトも導入して、勤怠管理として運用していくことも予定しています。

このタイミングで社内ネットワークを全て無線LANにすることで、余計なケーブルや配線が不要となり、オフィス自体もすっきりし、簡素化されました。

導入後の効果

「NOWing SERVER」の導入後の効果を教えてください。



ラックの中に入ったNOWing SERVER(下から2番目の棚)

「NOWing SERVER」を主体としたシステム導入によりネットワークに関しては、社員一人ひとりのセキュリティに対する意識が高まり、思わぬ相乗効果を見せています。こういう業界ではパソコンは使えればいいということで、セキュリティにはなかなか意識が向いていきません。しかしサーバー導入に伴って、ウイルスセキュリティを導入し、ログイン時のパスワード入力も設定することで、少しずつですが社員の意識が変わってきました。

作業効率も大幅に改善されました。今まではNASに画像ファイルを保存するのにかなりの時間がかかり、社員もストレスを感じていましたが、「NOWing SERVER」にしてからは、同程度の画像ファイルも驚くほど短時間（今までの10分の1以下）で保存できるようになりました。作業効率が大幅にアップしたのは、予期していなかった導入効果ですね。

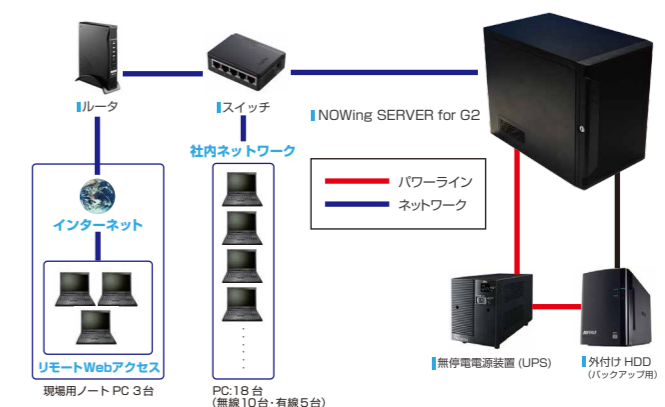
将来の展望

今後どのように使っていきたいですか？

より確実な更なる安定したシステムの構築を図っていきます。将来的には、本社支店間をつなぐためにVPNの導入を検討しています。

(取材日：2013年3月22日)

導入製品とシステム構成図



- サーバー：NOWing SERVER for SMB Generation 2
- 型番：NOW-SMBG2KP252G2G1T1T2Es2Y
- 備考：Windows Server 2012 Essentials プレインストール済み（キーボード、マウス付属）

運用の手軽さは断然 NOWing SERVER です



代表取締役 CEO
三島 毅彦 様

株式会社エムアンドアイ

コンサルティング

<http://www.m-innovation.co.jp/>

2009年の設立以来、国内外企業のビジネスパートナーとして、営業分野にフォーカスした実践的ソリューションを提供してきた。課題に対する知的挑戦と実行、そして結果の追求。これらは全てのクライアント企業、パートナー企業、社員に対しエムアンドアイがコミットメントするワークスタイルである。営業現場に集約された知を分析する力と国内外の大手企業にも採用されるノウハウ、マネージメント手法を活用し、もっとも効果のある革新的なコンサルティングを提供することにより、営業現場を活性化させ、継続的な収益成長を約束する。

導入前の課題

- ・ Windows Home Server のクライアント数10名までという制限が問題となった。
- ・ サーバー本体が古くなってきて、動きが不安定になることもあった。
- ・ NAS 運用時は、しっかりデータを管理しようというセキュリティに対する認識が弱かった。

導入後の改善

- ・ 運用管理がとても簡単になり、本来のサーバーとしての活用ができるようになった。
- ・ データをきちんと管理でき、定期的にバックアップも取れているので大きな安心感につながっている。
- ・ 各社員にアクセス権を付与することで、データ管理に対するセキュリティ意識が根付いた。

導入製品

管理者だけでなく、ユーザーにとっても簡単に分かりやすい設計



導入の背景

なぜ「NOWing SERVER」の導入が必要だったのですか？

【三島様】弊社はコンサルティング事業を行っており、扱っている情報の中には当然お客様情報や機密情報も含まれています。そうした情報が漏えいしたり、ハードウェアの故障等で消失したりしますと企業活動に大きなダメージとなりますので、定期的にデータのバックアップを取り、きちんと管理することは必須となっています。

NOWing SERVERを導入する前は、NASを運用しておりました。プレゼン資料、契約書関連、財務・経理関連の書類などすべての社内データをNASに入れて管理していました。

特に大きなトラブルもなく運用できていましたが、昨年末NASのHDDが故障して、データが消失してしまいました。データは定期的にバックアップを取っていましたが、大きなダメージにはなりませんでした。それをきっかけに、データの管理方法やアクセス権限を抜本的に見直すことになりました。設立当時は4、5名でしたが、すでに設立6年目となり、従業員もアルバイトスタッフも含めると20名近くになっておりますので、今後も会社規模を拡大させていくことを考えると、それまで運用していたNASでは限界があるとの結論に達しました。その頃、御社とお取引をしていた関係でNOWing SERVERのお話をいただきました。事務所の移転も重なり、そのタイミングで導入を即決しました。

さまざまな製品やサービスがある中でなぜ「NOWing SERVER」の導入を決定されたのでしょうか？

【三島様】選択肢としては、従来通りNASを導入するか、Windows系のNOWing SERVERを導入するかのどちらかでした。ただNAS運用時にトラブル対応がスムーズにいかなかったため、NASの運用には不安が残っておりました。

また将来の会社規模拡大を視野に入れると、利用者が増えてもユーザー管理がしっかりできるサーバーが必要でした。会社が大きくなってからサーバー導入となると、一から設定を行う必要が生じて、とても大変な作業になってしまいます。そうした点を考えると、自動バックアップ機能が備わっていて、ユーザー管理がきちんとできるNOWing SERVERは当社に最適なサーバーでした。

「NOWing SERVER」の導入環境を教えてください。

【金子様】PCの台数は16台(2台以外はWindows 8Pro)で、どのPCからも社内ネットワークでNOWing SERVERにアクセスできます。NOWing SERVERには1TBのHDDを1台搭載し、定期的に外付けHDD(1TB)にバックアップを取っています。

どのように運用されていますか？

【金子様】NOWing SERVERの運用に関しては、アカウント管理、フォルダーの管理、アクセス権の設定などを行っています。どの作業も簡単にできてしまいますので、ルーティンワーク化できます。将来的に業務の引き継ぎが発生しても、スムーズに行えると思います。万が一、NOWing SERVERが故障しても迅速に復旧できるように、バックアップはきちんと取っています。NOWing SERVERにはサーバーだけでなくクライアントPCの自動バックアップ機能がありますので、定期的に両方のバックアップを取っています。あくまでも兼任で運用管理していますが、本業の営業業務の負担にもなっていません。

外部からNOWing SERVERにアクセスできるリモートWEBアクセス機能は、主に営業に利用権限を認めています。この機能の設定はとても簡単で、一度設定してしまえば特にすることはありません。文章にするのが難しいくらい簡単な作業です。

「NOWing SERVER」の優れていると思った点は何ですか？

【金子様】NOWing SERVERにはOSとして Windows Server 2012 R2 Essentialsがプレインストールされていて、ボタン一つで直感的な操作ができますね。設定も非常に簡単で分かりやすいというのが使ってみて最初に感じた印象です。専門知識は不要です。管理画面はユーザー毎に一覧で見ることがができますので、管理権限の付与、アクセス権限の付与も簡単に設定でき、管理者にとっては非常にありがたいですね。

今まで使っていたNASとNOWing SERVERでは、同じ機能もありますが、使い勝手は全く異なります。NOWing SERVERの管理画面は慣れ親しんでいるWindows系のソフトを操作しているような感じで、右クリックすると、メニューが表示され、やりたいことが簡単にできるようになっています。最近弊社でスタッフ採用を進めていまして、ここ1、2ヶ月で10名くらい増員しました。その度にユーザーを追加して、フォルダーへのアクセス権限設定や個人フォルダーの設定を行う必要がありますが、そうした設定はすべてその日の夜に30分程度で出来てしまいます。



NOWing SERVERの管理者画面(デモ用)。ユーザー名をクリックして、そのユーザーの管理権限やアクセス権限などの設定を直感的に行える。

実際の使い心地はいかがですか？

【金子様】すべてスムーズに使えているという印象を持っています。社員から使い方に関して質問が上がってくることもほとんどありません。ITリテラシーの低いアルバイトのスタッフも自分のローカルPCにあるフォルダーにアクセスする感覚でNOWing SERVERにアクセスできています。そこは重要なポイントですね。毎回、使い方に関して質問されても、こちらも困ってしまいます。

導入後の効果

「NOWing SERVER」を導入してどんな効果がありましたか？

【三島様】NASを運用していた際は、しっかりデータを管理しようというセキュリティに対する認識に一抹の不安がありました。NOWing SERVERを導入して、各ユーザーにアクセス権を付与することで、会社全体として社内のデータ管理に対しての認識を新たにでき、セキュリティ意識を根付かせることができました。会社もこれから大きくなるにつれて、各自がある程度裁量を持った形でデータを管理・運用していくには、個人の自覚や責任意識はとても重要です。

NOWing SERVERに社内のデータを集約させることによって、一括管理とデータ共有が可能となりましたが、それだけでなく、権限のあるスタッフのみ特定のファイルやフォルダーにアクセスできるように設定してありますので、データが安全な場所に保管できています。日本人的な考え方もかもしれませんが、クラウドは流行っていても、やはり社外に置きたいデータもあります。データが社内の目に見えるところにあって、きちんとバックアップが取れているというのは大きな安心感につながります。私の安心感が増えたという点が今回の導入で一番の効果かもしれません。

【金子様】NOWing SERVERになって運用管理がとても簡単になりました。NASの運用時には勝手に触って壊してしまうと大変だという意識が強すぎて、機能を十分に使いこなせていませんでした。私にとってNASはパンドラの箱のようでした。NOWing SERVERになり、とても使いやすくなりましたので、本来のサーバーとしての活用ができるようになったと思います。

将来の展望

今後どのように使っていきたいですか？

【三島様】私どもは常に将来の会社のあり方も見据えています。NOWing SERVERはクラウドとも連携できますので、今後はバックアップ先としてクラウドストレージも活用したいと考えております。現在でも外付けHDDにバックアップを取っていますが、事業継続計画(BCP)の観点からも、クラウド上でデータを保管しておけばリアルタイムで2重、3重のバックアップを取れますので、何か不慮の際にも今まで以上に確実にカバーリングができるようになりますし、安心ですね。保険があるのに越したことはないです。

(取材日:2014年9月17日)

運用に最適な製品は、NOWing SERVER だけでした



有限会社登米ライスサービス

農林・水産

<http://www.tomerice.com>

1996年の創業から、農業生産法人として農産物の栽培、食品製造、販売を行っている。米穀のほか、米粉、米めん、味噌、野菜を扱っており、地域に根付く企業を目指している。近年では、人や環境にやさしい農業を目指す生産者組織「百粒会」を発足させ、付加価値の高い農産物の流通を目指し、なおかつ生産者の農業経営の安定化、後継者育成にも力を入れている。また、精米・出荷も行っており、全国各地への配送を行っている。

導入前の課題

- ・数々の制約の中でシステムを運用しなければならず、ストレスが多かった。
- ・以前は手動で必要なデータのみサーバーにバックアップを取っていた。

導入後の改善

- ・多忙な時期でもストレスを感じることなくスムーズに作業ができ、作業効率もかなり上がった。
- ・自動的にクライアント PC とサーバーのバックアップを取っているのが万が一のときも安心。

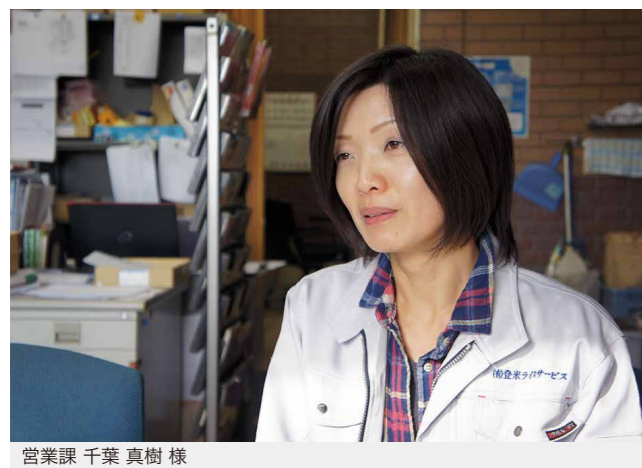
導入製品

自動バックアップ機能で万が一の時も安心



導入の背景

なぜ「NOWing SERVER」の導入が必要だったのですか？



営業課 千葉 真樹 様

弊社は米穀の買入れと検査、在庫情報を Access のシステムで管理しておりますが、このシステムのデータは事務所と倉庫の両方で別々に保存してましたので 1 日 1 回 CSV 形式にして両方のデータを更新して、同期を図っていました。

ただその方法ですと、データ入力の際にさまざまな制約があり、

運用に不便を感じておりました。特に秋の収穫の時期は、倉庫でのお客様の出入りが非常に多く、その中で、制約の多いシステムにデータを入力しながら、伝票の打ち込み、印刷、お支払いを同時に行う必要がありますので、それが非常にストレスになっていました。忙しいときに、入力ルールを念頭に置きながら作業を行うとどうしてもミスに繋がりますので、その都度、事務所と倉庫で電話を使って連絡を取りながら対応していました。システムを知らない人はデータ入力さえも出来ませんでした。

こうした状況を改善するには、データ管理を事務所に一元化して、倉庫では、別にデータベースを持たずに事務所のデータベースにアクセスできるようにする必要がありました。日頃からマイクアクセスの今野さんにはシステム周りの相談に乗っていただいております、この解決に最適な製品として NOWing SERVER をご紹介いただきました。

導入の決め手

さまざまな製品やサービスがある中でなぜ「NOWing SERVER」の導入を決定されたのでしょうか？

一番のポイントは、倉庫から事務所のシステムにリモートアクセスできて、しかもそのデータを倉庫で印刷できるということでした。今野さんに色々製品を探していただきましたが、その仕様を満たした製品は、その当時、他にありませんでした。それ以外にも 25 名以内という適正な事業規模で運用ができ、

コストパフォーマンスも優れていて、管理画面の使い勝手がいいという点も好材料でした。今野さんのお勧めするものに間違いはありませんので、信頼して導入を決めたという感じです。

導入の概要

「NOWing SERVER」の導入環境を教えてください。

事務所に 1 台導入しています。このサーバーに事務所のクライアント PC が繋がっています。倉庫にもクライアント PC が 2 台ありますが、リモートアクセスで事務所のサーバーに接続できるようになっています。

どのように運用されていますか？

米穀検査 / 在庫管理システムのデータベースは NOWing SERVER に保存して、事務所と倉庫の両方からアクセスできるようになっています。システムを利用するのは、4 名くらいです。NOWing SERVER はファイル共有サーバーとしても利用しています。会社全体と部署毎にそれぞれフォルダーがあって、必要に応じてユーザー毎にアクセス制限を掛けています。

「NOWing SERVER」の優れていると思った点は何か？

機能的にはリモートアクセス機能を使って、倉庫から事務所のサーバー内のシステムに接続して、伝票などをプリンターから印刷できる点です。倉庫でお客様に商品を発送する作業を行っているため、どうしても事務所に設置された NOWing SERVER 内のシステムのデータ呼び出して伝票を印刷する必要がありました。今野さんによると、これを実現できる製品はほとんどないようです。

導入後の効果

導入してどんな効果がありましたか？

以前は、数々の制約の中でシステムを運用しなければならず、特に秋の多忙な時期はストレスが多かったのですが、今はストレスを感じることなくスムーズに作業ができるようになりました。作業効率もかなり上がったと思います。いちいち事務所と電話で確認することなく、制約ルールも考えなくてよくなりましたので、お客様対応により集中できるようになりました。

また以前は手動で必要なデータのみサーバーにバックアップを取っていましたが、今は自動的に各クライアント PC とサーバーのバックアップを NOWing SERVER で取っていますので万が一のときも安心です。

将来の展望

今後どのように使っていきたいですか？

NOWing SERVER に保存してある米穀検査 / 在庫管理システムは、今まで通り継続して使用していきませんが、その他にも活用方法はたくさんあると思いますので、フル活用できるようにしていきたいですね。今はリモートアクセス機能を事務所と倉庫のやり取りだけで

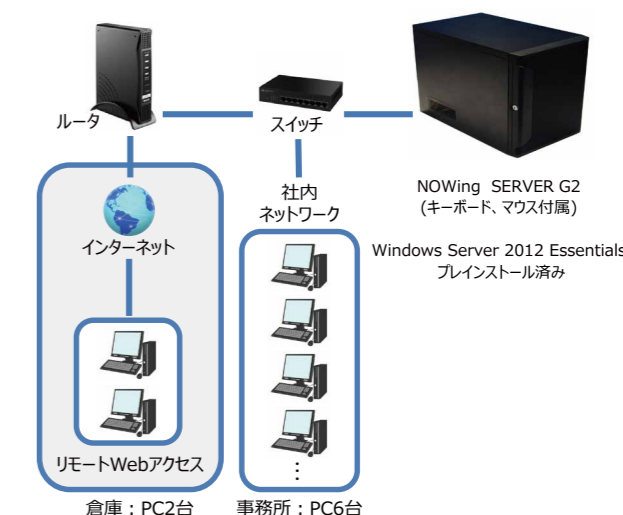
使っていますが、出張先でもサーバーにアクセスしたりする使い方はあると思いますので、今後はそういった使い方もしてみたいです。

(取材日:2015年2月13日)



お米の町「登米」にある会社の風景

導入製品とシステム構成図



導入にご協力いただいた企業様

MindAccess
有限会社マインドアクセス 今野様

事務所にあるデータベースに倉庫からリモートアクセスでき、しかもそのデータを倉庫からプリンターで印刷できるという製品は NOWing SERVER 以外ありませんでした。登米ライス様のニーズにベストマッチした製品を紹介でき、お客様にもご満足いただいておりますので、私もうれしい限りです。

URL : www.mindaccess.com

何と言ってもコンパクトさが導入の決め手になりました



Q-TAX 水本税理士事務所

会計事務所

<http://fukuokakasuga.q-tax.jp/>

福岡県春日市に拠点を置く水本税理士事務所は、小さな会社、小さなお店のための、気軽になんでも相談できる税理士であることを常に心がけ、お客様の夢の実現のために、毎日奔走。税理士、社会保険労務士、行政書士が力を合わせ、会社設立から資金調達、節税相談、社会保険対策まで経営をサポートしている。また弥生会計を使いこなしていただくための指導に力を入れており、お客様の経理総務面での成長を目指して日々活動している。

導入後の改善

- ・超小型 PC であるため、デスクの省スペース化が実現した。
- ・静音性に優れているため、静かで快適なオフィス環境が実現した。
- ・起動・動作も大幅にスピードアップし、仕事の効率も向上した。
- ・お客様からのお問い合わせにも迅速に対応することが可能となった。

導入製品

手のひらサイズのコンパクトな PC ながらも、Windows 8 が快適に動く最新 CPU を搭載

NOWing PC Pelliot エントリーモデル × 2 台



導入の背景

なぜ「NOWing PC Pelliot」(以下、Pelliot)の導入が必要だったのですか？(導入前の課題)

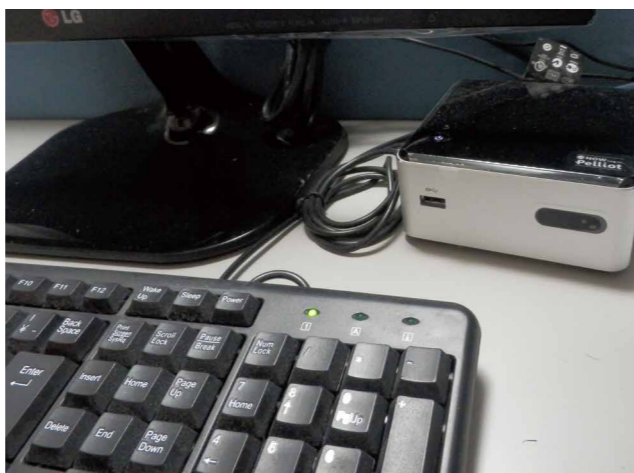
今までWindows XPのノートPCを使っていましたが、型が古く、動作も遅いということで、パソコンの入れ替えを検討してありました。デスクトップPCですと、デスク上に置く場所がなく、足元に置くのもスペースの関係上、難しくなりますので、ノートPCでの入れ替えを検討していましたが、そのタイミングで、Pelliotをご紹介いただき、すぐに導入という話になりました。



水本税理士事務所代表 税理士 水本 禎典 様

さまざまな製品がある中でなぜ「Pelliot」の導入を決定されたのでしょうか？(導入前の決め手)

何と言ってもコンパクトさが導入の決め手になりました。Pelliotは超小型サイズですので、机上スペースを有効に利用できるようになりました。書類は極力ペーパーレス化して机の上は整理整頓していますので、置けないほどではありませんが、お客様から預かった大事な書類を広げるために机の上のスペースをできるだけ確保したいと思っていました。またノートPCは、モニター画面とキーボードが固定されていますので、長時間パソコン作業をすると、首や肩腰に負担となってしまいますが、Pelliotですと、モニター画面とキーボードを自由に配置できますので自分に快適な環境でデスクワークができるようになりました。



導入の概要

「Pelliot」の導入環境を教えてください。

ファイル共有サーバーが1台あり、そのデータにアクセスするクライアントPCとしてPelliotを2台導入しています。



行政書士 緒方 幸次 様

「Pelliot」の優れていると思った点は何ですか？

パソコンの起動・動作が驚くほど高速になり、ストレスがかなり減り、作業効率もアップしました。以前のノートPCではパソコンが起動するまでに時間がかかり、インターネット閲覧の際もクリックしてそのページに飛ぶのにすごく時間がかかっていましたが、今はそうしたことがなくなりました。電話での問い合わせの際も今まではお客様と共有しているクラウド化された弥生会計のデータやExcel等のデータを参照するのに時間がかかっていましたが、一旦電話を切って折り返しという対応でしたが、今はそれもなく、電話を切らずにサクサクとデータにアクセスして、それを見ながら対応できるようになりました。結果としてお客様の満足度も向上したと思います。

実際の使い心地はいかがですか？

以前のノートPCではファンが回転するブーンという音がして耳障りでしたが、今はオフィスがとても静かになり、集中して仕事に取り組んでいます。



「Pelliot」を導入してどんな効果がありましたか？

Pelliotは、超小型PCですので、机上のスペースが広がり、快適なPC環境が実現しました。また静音性に優れているため、静かなオフィスで業務に取り組めるようになりました。起動・動作も今までより大幅にスピードアップしましたので、仕事の効率も向上し、お客様からのお問い合わせにも迅速に対応することが可能となりました。



社会保険労務士 福田 洋平 様

今後どのように使っていきたいですか？

お客様との打合せはご来社いただいたり、こちらから訪問したりして直接お会いして対応していますが、せっかく高性能のPelliotを導入しましたので、WEBカメラを使って、オンラインでコミュニケーションが図れるようにしたいですね。そうすることで、お客様や私どもの移動時間を削減できますので、その分お客様へのサポート、フォローをより手厚くしていきたいです。

(取材日：2015年2月3日)

導入にご協力いただいた企業様

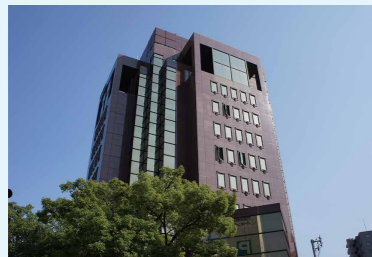
株式会社アーテック福岡



情報漏えい対策や電子申請、電子登記、計算業務など、士業の先生方のお悩みは安心してお任せ下さい。

機器、ソフトのご提案から運用保守、廃棄まで一貫自社サポート
(<http://www.artech.co.jp/>)

タブレットにしてからポータルサイトの利用率が劇的に上がりました



DAIKYO 株式会社穴吹コミュニティ
大京グループ

不動産

<http://www.anabuki-community.com/>

穴吹工務店のマンション管理を担う穴吹コミュニティは、日々のマンションライフを支えるマンション管理業務を中心に、暮らしを快適にする多彩なサービスを提供している。全国でマンション事業 48ヶ所、ICT 事業 2ヶ所、合計 50ヶ所の営業拠点と 24時間 365日対応の総合受付窓口「穴吹コンタクトセンター」を持ち、卓越した組織体制でお客様の快適で安心な暮らしを支えている。これからは「総合的な住生活サポート企業」を目指し、日々進化を続けていく。

導入前の課題

- ・入居者様全体の 2 割ほどしか当社ポータルサイトにアクセスしていなかった。
- ・インターネットサービスを有効活用できていない入居者様もおられた。

導入後の改善

- ・5 割以上の方がアプリを通して、ポータルサイトにアクセスするようになった。
- ・以前よりもインターネットを使ってもらえるようになり、インターネットサービスに対する満足度も上がった。

導入製品

CLIDE 10 × 1100 台
(型番：TA10CA3/T)



導入の背景

なぜ CLIDE などのタブレット製品が必要だったのですか？

穴吹工務店はサーパスマンションというブランドで「住んでからが本当のお付き合い」という企業ポリシーを持ち、マンションを販売しています。またお引渡し後もご入居者様と繋がってほしい、接点をずっと持っていたいという思いがあり、ご入居者様専用のインターネットサービス「さーばすねっと」をご提供しています。



このサービスはご入居後すぐにインターネットが利用でき、マンション専用のポータルサイトが利用できるサービスです。そのプロバイダー業務を穴吹コミュニティが行っています。家族全員分のメールアドレスも無料でご用意し、住んでいるマンションの掲示板や暮らしに役立つコンテンツもご提供しています。分からないことがあれば、いつでもお客様相談室にお問合せできるようにしています。このインターネットサービスの一環として専用タブレットをお引渡し時にご入居者様にお渡ししております。無線 LAN アクセスポイントも用意していますので、入居したその日からインターネットを利用いただけます。

さまざまな製品がある中でなぜ CLIDE タブレットを選んだのですか？

自社アプリの開発もあって、Android の OS 搭載のタブレットを探していました。タブレットの使用シーンとしては、持ち運んで使うというよりもリビングでご家族の方に使っていただくことを想定していますので、7 インチよりも 10 インチのほうが使いやすいと考えました。選定候補製品は国内、海外含めて 7、8 製品ほどありましたが、国内製は価格面で選定対象から外れました。

最終的には価格が決め手になり CLIDE に決めました。低価格ですとどうしても安かろう、悪かろうのイメージがあります。しかし CLIDE タブレットは、低価格であるにもかかわらず、Google 認証を取得していて、信頼性の高いインテル®製の CPU を搭載している高品質の製品でした。アプリのキッティング作業もテックウインドで行っていただけたこと、その点もポイントになりました。

導入の概要

CLIDE タブレットを導入された施設、規模を教えてください。

穴吹工務店の年間のマンション供給が 1,000 戸ほどですので、今回 CLIDE タブレットを 1,100 台導入しました。マンションの引渡し時にご入居者様にお渡ししています。

CLIDE タブレットの優れていると思った点は何ですか？

コストパフォーマンスと堅牢なところ。低価格タブレットですと、フリーズしたり、電源が入らなくなったりすることがよくありますが、CLIDE タブレットは故障もほとんどありません。以前、検証していた他社のタブレットは電源部分が弱くて、故障率が高かったため、それに比べると CLIDE 製品はしっかりしているという印象を受けています。デザインも良いと思います。素晴らしい製品に巡り合えました。

どのように運用されていますか？

マンションのご入居者様に引渡し時に自社アプリを入れた状態でタブレットをお配りしています。アプリを使って、マンションでの暮らしに必要な情報ははじめ、生活のサポートサービス、防災情報にアクセスできます。アフターサービスの相談も簡単に行えます。設備系のマニュアルや緊急時の復旧方法、商品カタログなどもダウンロードできるようになっています。管理費の明細も確認できます。弊社では「さーばすねっと」というポータルサイトを持っていて、タブレットのアプリを使うと、すべてこのポータルサイトに誘導されるようになっています。



CLIDE タブレットのデモ画面。
お客様はワンタッチで必要な情報に簡単にアクセスできる

実際の使い心地はいかがですか？

すごく快適に動きます。この価格帯の製品ですとフリーズをすることもありますが、CLIDE では発生していませんので、非常に気に入っています。

導入後の効果

CLIDE タブレットを導入してどんな効果がありましたか？

CLIDE タブレットを提供してから「さーばすねっと」のポータルサイトの利用率が劇的に上がりました。よく使ってもらっていると思います。今までもいろいろなプロモーション活動を通して、このサイトへのアクセスを増やそうと努めてきましたが、タブレットの利用前はご入居者様全体の 2 割ほどしかアクセスしていませんでした。それが CLIDE タブレットを配布してからは 5 割以上の方がアプリを通して、このサイトを見てくださるようになりました。当然ながらインターネット自体も以前より使っていただけるようになりましたので、当社のインターネットサービスに対する満足度も上がっていると思います。

将来の展望

今後 CLIDE タブレット（またはテックウインド）に期待することはありますか？

タブレット単体だけでなく、フィルムなどアクセサリも合わせてご紹介いただけるとありがたいです。サポートはしっかり対応いただいていますので満足しています。

どのように使っていきたいですか？



ICT事業部 企画推進室 次長 小島 安正様

せっかくタブレットをお渡ししているので、もっとタブレットをお使いいただいて、お客様の毎日の暮らしがより快適になることを願っています。今企画しているのは各家庭の電力の見える化です。マンションにスマートメーターを設置して、自分が使っている電力をリアルタイムで分かるようなアプリの導入を考えています。マンションのご入居者様の中には高齢の方も増えてきていますので、その方たちにどう使っていただけるかも検討していかないとはいけません。タブレットをもっと使っていただけるような展開をこれからも吟味していきます。

もう一つ別の戦略も考えています。弊社のインターネットサービスを完備したサーパスマンションにご入居していただいているお客様は現時点で 4 万人ほどいらっしゃいますが、ほとんどの方は当社のタブレットを持っていません。そこでタブレットを持っていないご入居者様に対してアプローチしていきたいです。無償でタブレットを配布するのは難しいので、お客様がお求めやすい形で提供していくことを検討しています。

(取材日：2014年11月7日)

言葉で伝えるより映像を見ていただいた方が何倍も効果的に伝わります

ベスト学院 進学塾

<http://www.bestgakuin.co.jp/>

ベスト学院進学塾は福島県・山形県・栃木県を中心に長年の経験と豊富な研修を経たプロの講師陣が小学生、中学生への 5 教科総合指導、さらには高校部として東進衛星予備校の運営、外国人講師による英会話スクールの運営を行っている。

教育

導入前の課題

- ・入会面談時の説明不足により、入会後すぐに退塾するケースがあった。
- ・保護者様に当塾の仕組みや授業の中身をうまく伝えることが難しかった。

導入製品

CLiDE 10 x 1100 台
(型番: TA10CA3/T)

導入後の改善

- ・先生が皆同じ説明を行えるようになり、入会面談時での説明不足による短期間での退塾が減少した。
- ・授業風景の写真や映像を見ていただくことで、何倍も効果的に保護者様に伝わるようになった。

導入の背景

なぜ CLiDE などのタブレット製品が必要だったのですか？

【湯峰様】学習塾は、サービス業ですので、モノとしてお見せるものではなく中身が見えにくいということがあります。また、どの塾にお子様を通わせるかの決定権は保護者様にありますが、授業を受けるのはお子様で、保護者様ご自身は体験できません。そのため保護者様に私どもの仕組みや授業の中身をうまく伝えることが非常に重要になります。言葉で伝えるより、授業風景の写真や映像を見ていただいた方が、何倍も効果的に保護者様に伝わりますので、そうしたコンテンツを簡単に手軽に保護者様に見ていただけるツールとしてタブレットの導入を検討しておりました。



当塾は福島県を中心に県内外をあわせ、まもなく 100 教室となり、求められているものが徐々に高くなってきていますので、個人塾の集合体の教室群ではなく、どの教室でもベスト学院としての高いレベルを維持していくことが課題として生じており

ました。特に入塾の面談時に先生一人ひとりがそれぞれの内容での面談をするのではなく、ベスト学院全体として統一された内容をお伝えしたいということで、どの教室でも同じ説明資料が入った CLiDE タブレットを利用することにしました。

【増子様】入塾面談は他業種の営業と一緒に、各教室の先生によって一人ひとり違うやり方を工夫していました。そうしたスタイルですと、各先生の個性が出て良いという面もありますが、説明漏れが出てしまうこともありますので、ある程度、標準化したいと考えておりました。そのためには、やはりタブレットが必要だということになりました。きちん伝えたいことを伝えられるのがタブレット導入の一番のメリットですが、先進的なツールを使ってスマートにプレゼンできれば塾のイメージアップにも有効だと思います。何より CLiDE タブレットは見た目がすごくいいですね。

色々な製品がある中でなぜ CLiDE 製品を選んだのですか？

【中野目様】Android 系タブレットは、候補が 4 機種ほどありました。テックウインドさんはすぐに CLiDE タブレットのデモ機の貸出に対応してくださり、検討の段階でデモ機にてきちんと検証できたのは購入を決定する上で非常に大きなポイントでした。コストバランスも一番優れていたので、CLiDE タブレットに決めました。短納期対応にも融通を利かせていただいたので大変助かりました。

導入の概要

CLiDE タブレットを導入された施設、規模を教えてください。

【湯峰様】CLiDE タブレットを各教室に 1 台ずつ合計 69 台導入しました。入会説明を行う際に使用することを目的に各教室の備品として受付に置いてあります。

CLiDE タブレットの優れていると思った点は何ですか？

【中野目様】映像がきれいです。今まで言葉で説明していた部分も、映像で見せると、パッと見てすぐに伝わります。また、塾生対象の各種イベントの映像をお見せし、保護者様にベスト学院の取り組みをよりダイレクトにお伝えすることができました。

【増子様】手軽さです。簡単にお客様に見せられる点がメリットだと思います。ノートパソコンだと起動させて、ソフトを立ち上げて・・・と、準備が必要になりますが、タブレットですと簡単で手軽ですし、お客様に手渡せます。こうしてすぐに見せられるのはとても重要です。もともとはノートパソコンのパワーポイント資料を使って説明するフローにはなっていました。手間などの面からハードルが高かったようです。パワーポイントの資料を使って説明してくださいと言ってもなかなか使ってもらえず、全体としては徹底されていませんでした。その点タブレットだと案内するほうとしても気軽に使えますので、それがタブレットの利点だと思います。

【湯峰様】入会面談は毎日の業務ではありませんので、ノートパソコンのパワーポイント資料を使って説明するように決めていても、どうしても使わなくなってしまうようです。それがタブレットですと、受付カウンターに置いてあって、手軽にすぐ使えますので、やり方を忘れるということもありません。やはりこのくらい手軽に使えないとなかなか利用してもらえませぬ。

どのように運用されていますか？

【中野目様】入会面談時に当塾の説明をするツールとして利用しています。Adobe Reader などの PDF 閲覧ソフト、無料の動画再生アプリとオフィス系のアプリを 2、3 本入れています。パワーポイントは Android では 100% の互換性がありませんので、当塾のパワーポイントの説明資料はアニメーションを抜いて PDF にした形で入れています。全部で 30 枚あり 30 分ほどで説明できる内容となっています。動画は、CM の動画が数本と合格発表の当日の様子や塾生イベントの映像などが入っています。

【湯峰様】入塾が決まると入会処理を行うのですが、パソコンでの入力作業に 10 分ほど時間がかかります。その間、保護者様とお子様がつずっと待っていることになるのですが、入力に集中してしまうと、保護者様とお子様だけがボツンと残されてしまいます。そういったときに、タブレットがあると、CM 動画や塾生イベントの映像などを手軽に手に取って見られます。動画を見ると、この塾で頑張ろうという気持ちも出てくるので、いろいろな効果が期待できます。

導入後の効果

CLiDE タブレットを導入してどんな効果がありましたか？

【湯峰様】まだ導入したばかりで、数値は出ていませんが、入塾面談をしてから実際に入会していただける入会率はタブレットの利用によって上がっていくのではと予測しています。当塾の入会率は 7 割ほどで、他の塾と比べて非常に高いのですが、タブレットを利用することで皆が同じ説明を行えるようになり、映像を通して当塾の活動を見ていただけるようになりますので、更なるアップを期待しています。また長期間塾に通っても成績が上がらなかったといった理由による退塾ではなく、入会面談時での説明不足による短期間での退塾も減っていくと思います。

もう一点は、当塾で開催しているイベントなどを映像で保護者様に見ていただくことで、保護者様の印象に残って、それを周りのお母様方に話していただくと、それが口コミで広がっていき、ゆくゆくは問い合わせの件数に繋がっていくと思います。

将来の展望

今後 CLiDE タブレット (またはテックウインド) に期待することはありますか？

【中野目様】IT 部門からすると、入会面談という用途限定で、Android 版の CLiDE タブレットを導入しましたが、これが便利だということになると、社内の基幹システムと連動させたいというニーズも出てくるかもしれません。その場合、社内のネットワークに繋げて MDM (モバイルデバイス管理) ツールを使ってタブレットを管理するという使い方が必要になってきます。また、社内向けだけでなく、塾生向けのタブレット利用も視野に入れて積極的に情報収集等を行っていく予定です。そうなるにつれ課題が出てくると思いますので、ご相談させていただくことになるかもしれません。

どのように使っていきたいですか？



【湯峰様】個別クラスですと、休んだ時の振替授業が問題になります。そうしたケースで補完授業用の映像を製作できれば、タブレットで手軽に見ていただけると思います。また今後は、先生が入会処理をしている間に保護者様にアンケート回答していただく際にタブレットを使っていきたいですね。将来的には授業での活用も検討していく予定です。

タブレットの利用範囲はますます広がっていくと思います。

(取材日: 2014年3月13日)

商品見本をタブレットにすることで、接客もよりスマートになりました



マッシュスタイルラボ
mash style lab

アパレル・ファッション

<http://www.ms-lab.com/>

1999年、建築デザイナーだった近藤広幸氏がCGグラフィックの制作会社として設立。2005年にファッション事業部を設立し、レディースブランド「snidel」を立ち上げる。2013年には、各事業を7つの事業会社へと移行し、マッシュホールディングスを設立。マッシュスタイルラボは「snidel」、「gelato pique」など5つのブランドを擁するファッション企業として再スタートした。

導入前の課題

- ・各店舗で使用使用するスワッチ（商品見本）を準備する経費がかさんでいた。
- ・紙のスワッチは使っているうちに傷んできて、見た目もよくなかった。
- ・紙のスワッチからの商品検索は時間がかかり大変だった。
- ・レイアウト変更やボディの着せ替え作業に時間がかかっていた。

導入後の改善

- ・スワッチを紙からデータ化することで想定以上の経費削減に繋がった。
- ・スワッチをきれいな画像で見せられるので、接客もよりスマートになった。
- ・データ化されたスワッチで商品検索が簡単且つ素早くできるようになった。
- ・レイアウト変更やボディの着せ替え作業の時間短縮に繋がった。

導入製品

CLIDE 10 (型番: TM105A) ×140台
CLIDE 10 (型番: TA10CA3) ×10台
CLIDE 10 計150台



導入の背景

なぜ CLIDE などのタブレット製品が必要だったのですか？

【鈴木様】通常この業界では、スワッチと言って、商品の写真や品番が掲載されている商品見本を各店舗に置いています。そこには、商品が何色展開で、いくらで、いつ入荷するのかといった情報も載っています。例えば、お客様から「この商品はいつ入りますか」と聞かれた場合、スワッチを見れば、商品の入荷時期をすぐにお客様にお答えできます。

以前はこのスワッチをシーズン毎にカラーコピーしてファイルに挟んで、全国の店舗に送っていました。私たちの店舗は全国で140ほどあり、スワッチ一冊で何十枚にもなりますので、カラーコピーをする人件費や印刷代、送料などかなりの経費がかかっていました。これをタブレットにすれば、データを各店舗に送るだけで解決しますので、相当の経費削減が見込めます。この点が一番の理由です。

もう一つ大きな理由として、定期的な売り場のレイアウト変更があります。各店舗に対して売り場のレイアウト変更の指示（例えば今週は店頭のセッティングはこうしてくださいとか、ボディにはこれを着せてくださいなど）をメールで出しているのですが、各店舗のスタッフはパソコンでメールを確認しながらの作業となっていました。

この場合、何度もパソコンを見に行きながらの作業となり時間がかかってしまいます。それをタブレットにすることで、いちいちパソコンが置いてある場所に行かなくても、タブレットを見ながら指示されたレイアウト変更やボディの着せ替えができますので、作業時間も短縮されます。他にも、過去に購入いただいた商品の返品や交換を希望されるお客様もいらっしゃいますので、過去のスワッチも保管してありますが、紙ですとその商品を探し出すのがかなり大変です。それがタブレットですと、簡単に検索できますので過去のデータをすぐに参照できるようになります。また紙のスワッチは使っているとどうしても傷んできて、見た目もよくありません。タブレットでしたらいつでもきれいな画像で見せられますし接客もよりスマートになります。

CLIDE タブレットを選んだ決め手は何ですか？

【鈴木様】選定候補は数種類ありましたが、CLIDE タブレットは性能、価格、デザインの全てにおいて秀でていました。スワッチをPDFにしてタブレットで閲覧することをメインの使い方と想定していましたが、評価機で実際に試した際もサクサク動きまじし、店舗での使用にも馴染むデザインでした。全店舗での導入ですので、出来るだけ低コストのタブレットを検討していましたので、価格も満足できるものでした。テックウインドのスタッフの皆様も親身に相談に乗って下さいましたので、必然的にCLIDEが採用となりました。

導入の概要

CLIDE タブレットを導入された規模を教えてください。

【鈴木様】当社は関東を中心に、札幌から九州、鹿児島まで5ブランドを全国展開しています。その140店舗ほどある全店舗にCLIDEタブレットを最低1台導入しています。さらに毎年、新規で10~20店舗ずつ増えていますので、新規店舗にも1台ずつ導入しています。

タブレットの優れていると思った点は何ですか？

【鈴木様】店内のどこにでも持ち運びができ、スワッチやレイアウト指示を確認できるのは便利です。パソコンは設置場所が固定されていますので、その場に行かないと見ることができません。特にレジにパソコンが置いてある店舗では、お客様で混雑している時間帯には、確認すらできません。その点タブレットですと休憩中に休憩室に持って行って見ることも出来ます。携帯性という点ではタブレットはとて便利だと思います。

店舗ではどのように使われていますか？

【吉田様】スワッチを参照する際によく使っています。現在、店舗に在庫がない商品について尋ねられた場合、スワッチの商品見本をお見せしながら、この商品かどうかを確認したりするためにタブレットでお見せしています。また店頭で展示している商品を見ながら、「他のデザインの商品はありませんか」というお問い合わせがあります。そのご質問に対して、「こういうデザインの商品が出る予定です」と新商品のデザインをタブレットで見せることも出来ます。他にも、お客様からお電話で問い合わせがあって、「この雑誌に載っているこの商品がほしい」と言われた場合、品番が雑誌には載っていませんので、お客様の覚えている印象を聞いて、スワッチで品番を検索したりしています。



執行役員 営業1部 部長
店舗運営責任者 鈴木 努 様



「gelato pique」渋谷パルコ店
店長 吉田 歩 様

導入後の効果

CLIDE タブレットを導入してどんな効果がありましたか？

【鈴木様】スワッチの利用では想定通り、経費削減に結びついています。レイアウト変更時での利用でも作業効率は確実に上がっていると思います。スワッチに関しては、過去のデータの蓄積も出来ます。接客の質も向上し、お客様の満足度の向上にも繋がっています。

【吉田様】紙のスワッチをお見せしていた頃は、画像が粗く、お客

様にも分かりづらいケースがありましたが、タブレットですと、商品画像を簡単に拡大できますので、お客様により鮮明にお見せできるようになりました。柄もはっきり見えますので、お客様にも好評です。入荷前製品の事前注文も以前より増えてきたと思います。

将来の展望

今後 CLIDE タブレット（またはテックウインド）に期待することはありますか？

【鈴木様】店舗のスタッフの大半は女性ですので、できるだけ軽いほうがいいです。スタッフがタブレットを持ちながらの接客対応になりますので、落としても壊れない強度もほしいです。相反する二つを両立させるのは難しいと思いますが、ぜひ追求していただきたいです。

どのように使っていきたいですか？

【吉田様】最近コーディネート系のアプリが増えています。アプリを使って、スタッフの新作商品のコーディネート写真をどんどんアップしていきたいと思います。「この商品をこんな風に着るとかわいいですよ」とコーディネートが説明ができるといいですね。特に当店の「gelato pique」ブランドは部屋着専門で、ギフト用にお買い求めいただくケースが非常に多いのですが、基本的にフリーサイズになっていますので、「この服をこの身長の人に着せたらどうなりますか」というお問い合わせをよく受けます。その際、当店のスタッフが着用した写真をお見せできると、お客様にすぐにイメージしていただけます。

他にもタブレットをデジタルサイネージとして使えたらと思っています。接客でタブレットを使っていないときは店頭で展示しておいて、今週入ってきた新作のコーディネート写真などが流れるようにセットしておく、お客様にも目を留めていただきやすくなります。

【鈴木様】現在、全店舗の在庫検索をできるようにする自社アプリの開発を進めていますが、これがあるとお客様から「この商品のSサイズはありますか」という問い合わせに対して、タブレットを見ながら「自店にはありませんが、渋谷店にはあります」といったお答えができるようになります。

またレイアウトの確認作業もタブレットを使えればと考えています。今は店舗のスタッフが店舗写真をスマートフォンで撮影して、その画像をパソコンに取り込んでから本部に送るという流れですが、タブレットになれば、その煩雑な作業も随分楽になります。

(取材日：2015年2月10日)